

平成22年7月13日 県政記者クラブ・各務原市政記者クラブ配布資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
情報技術研究所	情報システム研究部	松原 早苗	058-379-3300
岐阜車体工業(株)	品質管理部	福田 郁朗	058-379-0151
研究開発課	研究開発担当	郷 泰彦	内線2485

塗面検査トレーニングシステムを共同開発しました！

岐阜県情報技術研究所（所長：河田賢次、各務原市）と岐阜車体工業株式会社（代表取締役社長：山田博文、各務原市）は、平成 19 年度より画像解析による作業者の作業分析技術に関して共同研究を実施してきました。このたび、その成果として塗面検査工程の作業トレーニングシステムを開発しました。

また、本システムを用いた岐阜車体工業(株)の取り組みが、去る 5 月 28 日（金）に開催された第 40 回 QC*サークル本部長賞 岐阜地区選抜大会で選抜され、岐阜地区代表として 7 月 16 日（金）に四日市市文化会館で開催される「第 40 回 QC サークル本部長賞 東海支部選抜大会」において発表されます。

※QC：Quality Control の略。品質管理を意味し、顧客に提供する商品およびサービスの品質を向上するための、企業の一連の活動を指します。

1 開発したシステムについて

(1) 概要

自動車の外観検査工程における塗面検査作業をトレーニングするシステムです。この作業は作業者が塗面を拭う手の動きが重要で、これまでの作業トレーニングは指導者が作業（動作）を観察し、動作の成否、改良点をその場で指導することや、実車サンプル上にラインを作成し、作業者がそのラインを繰り返し手でなぞることでトレーニングを行ってきました（図 1）。しかしながら、指導者のコストや時間的制約から、作業動作の定量的な評価や進捗の把握が困難でした。

本システムは、実車に見立てたアクリル板の奥から作業者のトレーニング動作をカメラで撮影し、作業の手の位置をリアルタイムに検出・追跡することで、作業者が一人でトレーニングすることが可能です（図 2、図 3）。

(2) 特徴

- ・拭き残し箇所がリアルタイムで表示されます。
- ・手の軌跡を表示可能です。
- ・手を動かすスピードの変化が確認できます。
- ・画像及び結果を残すことで、過去との比較による進捗を確認できます。
- ・複数人でトレーニングの課題等を把握することができます。



図 1 従来の実車と指導者によるトレーニングの様子



図 2 システムを用いたトレーニングの様子

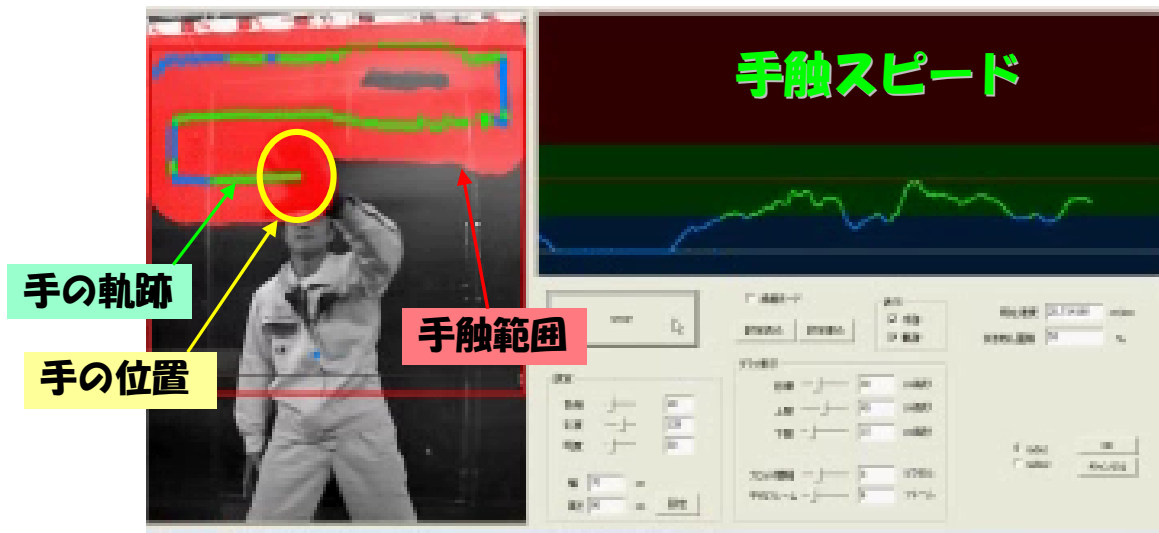


図3 トレーニング解析結果

(3) システム設置場所

各務ヶ原市鵜沼三ツ池町 6-455 岐阜車体工業(株) 車両工場内

2 第40回 QC サークル本部長賞 東海支部選抜大会について

1962年のQCサークル活動が誕生したと同時に日本科学技術連盟（通称：日科技連）に作られたQCサークル本部が開催する大会で、QCサークル本部長賞とは、QCサークル活動の普及とその活性化、個々のQCサークル活動のレベルアップを目的として、1971年に創設された賞であり、『QCサークルの基本』の精神に則り、他の範となるべき活動を行うQCサークルに授与されます。第40回QCサークル本部長賞 東海支部選抜大会は、今年が40回目となる東海4地区（愛知・静岡・三重・岐阜）より選ばれた各地区を代表する優秀サークルの事例発表の大会です。

○第40回 QC サークル本部長賞 東海支部選抜大会 開催日程

- ・日時 平成22年7月16日（金）9：30～17：20
- ・場所 四日市市文化会館第1ホール
三重県四日市市安島 2-5-3 TEL(059)354-4501
- ・詳細は QC サークル東海支部ホームページの本大会案内をご覧ください。
(http://www.juse.or.jp/member/qcc_sibu/qctokai/index.html)